

## 令和7年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |                                             |
|---------------|---------------------------------------------|
| 事業名           | 飯山線観光利用促進事業                                 |
| 事業主体<br>(連絡先) | 飯山線沿線地域活性化協議会<br>連絡先：飯山市役所経済部商工観光課（観光部会事務局） |
| 事業区分          | (6)産業振興、雇用拡大（オ その他）                         |
| 事業タイプ         | ソフト                                         |
| 総事業費          | 2,316,271 円（うち支援金：1,844,000 円）              |

## 事業内容

飯山線の利用促進を図るため、以下の事業を実施した。

## ①観光列車「おいこっと」10周年記念事業

- ・おいこっと乗車記念グッズプレゼントキャンペーン（7/5～11/30）
- ・飯山線に手をふろう！うちわ配布キャンペーン（9/20～11/30）
- ・おいこっと魅力発信ショート動画の制作
- ・情報発信事業：雑誌・WEB 広告掲載

## ②インバウンド誘客推進事業

- ・インバウンド向けホームページ、リーフレットの作成
- ・インフルエンサー招聘（10/22、1/31～2/1 計2回）

## 事業効果

- ①・おいこっと乗車キャンペーンでは予定数を上回る乗車があり、ノベルティはほぼ完配となった。  
・手をふろうキャンペーンはうちわの配布に加え、啓発チラシの幼稚園・学校への配布や駅イベントでの手をふろう企画など、広く啓発活動を実施した。  
・動画の発信により、多くの認知や反応を獲得した。
- ②・インフルエンサーによる台湾向け情報発信を行ったほか、作成したホームページ等についても当該インフルエンサーから情報発信を行うなど、複合的な効果を得ることができた。

## 今後の取り組み

- ・観光列車「おいこっと」は今後も引き続き運行が予定されており、魅力発信を続けるとともに、地域の魅力を伝えるコンテンツとして活用する幅を広げたい。
- ・インバウンド層への訴求については、今回作成したホームページやリーフレット等を効果的に活用し、さらなる訴求方法を研究し、取り組みを進めていく。
- ・今回は協議会として自治体および JR が中心となって取り組みを進めたが、地域との連携強化や民間事業者の主体的な参画を促進できるような取り組みについても今後検討していきたい。



【おいこっとに手をふろう企画の様子】

## 【目標・ねらい】

- ①おいこっと 10 周年に伴う誘客及び飯山線の認知拡大
- ②インバウンド向け誘客及び飯山線の認知拡大

## ※自己評価【B】

## 【理由】

- ・予定していた事業効果を達成でき、今後も活用可能な成果物（動画等）を作成することができた。
- ・実施に際し各イベントとの連携等、副次的な効果を得られた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある